

令和6年度 第1回 九州道路啓開等協議会 議事概要

日時:令和 6年 9月 5日(木) 14:00~15:00

場所:TKP 博多駅前シティセンター8階 B ホール

議事概要(要点)

- (1) 規約の改正(案)について
 - ・引き続き、新規メンバーとの調整を行う。
 - ・各機関との調整が整い次第、協議会(書面開催)に諮り、承認されれば規約を改定予定。
- (2) 九州道路啓開計画の改定の方向性について(主な意見)
 - ① 被災リスクの事前共有が重要である。
 - ② 各県で策定している「地域防災計画」との整合を図る必要がある。
 - ③ 「道路啓開」とは、緊急車両等が最低限通行可能な1車線を確保する緊急的な作業と理解。
- (3) 各県の道路啓開計画の共有(主な意見)
 - ① 九州道路啓開計画(九州東進作戦)と各県で策定されている南海トラフを対象とした道路啓開計画については、整合を図る必要がある。
- (4) 情報提供(道路啓開計画の位置付けについて)
 - ・質問等、特段の意見なし
- (5) その他(主な意見)
 - ① 道路啓開計画の実効性を向上させるため、定期的に訓練を行うことが重要。
 - ② 地震と同時に原子力災害等が発生する「複合災害」の可能性もある。関係機関の更なる連携が求められる。